

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	令和元年度 第2回入間市社会教育委員会議
開 催 日 時	令和元年9月27日(金) 午前10時00分開会 午前11時30分閉会
開 催 場 所	入間市役所 C棟5階 501会議室
議 長 氏 名	齋木 茂 (代理)
出席委員(者)氏名	奥泉 徹 町田邦弘 森山治代 齋木 茂 小暮欽作 西村めぐみ 野田あさ子 幸森康夫
欠席委員(者)氏名	中田一平 根岸 桜 青木和子 栗原桂一 田辺曉己 山畑雅浩 村野裕子
説明者の職氏名	片寄社会教育課長 石川博物館副館長 佐藤図書館長 吉川中央公民館長
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	(社会教育委員会議 すべて公開) I 社会教育委員会議 1 開 会 2 議長あいさつ 3 教育長あいさつ 4 協議事項 (1) 成人式に関するアンケート集計について (2) 公民館の地区センター化について (3) 社会教育担当各課からの報告及び下半期の予定について (4) 各委員からの報告 5 その他 次回の会議日程について 6 閉 会
非 公 開 理 由	
傍 聴 者 数	0人
配 布 資 料	別紙のとおり
事務局職員職氏名	西澤教育長 新見教育部長 関谷教育部次長 石川博物館副館長 佐藤図書館長 吉川中央公民館長 片寄社会教育課長 関谷社会教育課主幹 坂本社会教育課主事 大橋社会教育課主事補 村田社会教育指導員

会議録(2)

議事の概要(経過)・決定事項

1 協議事項

- (1) 成人式に関するアンケート結果について
- (2) 公民館地区センター化について
- (3) 社会教育担当各課からの報告及び下半期の予定について
- (4) 各委員からの報告について

2 報告事項

(1) 社会教育課

- ① 令和2年の成人式について 片寄社会教育課長説明。

開催要項

開催日 令和2年1月13日(月・成人の日)

社会教育委員は受付の手伝いをお願いしたい。正式な案内は後日送らせていただくのでよろしく願います。

- ② 社会教育事業の主要行事予定表について 片寄社会教育課長説明。

- ③ 配付資料 片寄社会教育課長説明。

「令和2年入間市成人式開催要項 およびボランティア募集」

「令和元年度 人権啓発講座 人が人として尊ばれる社会を」

「いるま学びの場」

- (2) 入間市博物館配付資料について 石川副館長説明。

「第11回 いるまミュージアムコンサート Five by Five」

「News ALIT No.92」

「特別展 資料で読み解く 狭山茶の歴史」

「令和元年度 入間市博物館 秋の茶会」

「西洋館秋の特別イベント」

- (3) 入間市図書館資料について 佐藤図書館長説明。

「図書館要覧」

「図書館スケジュール」

- (4) 中央公民館 吉川中央公民館長説明。

「入間市公民館文化祭一覧」

「入間市工芸展」

「入間市民コンサート」

「入間市管弦楽団定期演奏会」

「入間市民合唱祭」

「入間市民吹奏楽団クリスマスコンサート」

議事の概要（経過）・決定事項

3 その他

関東甲信越静社会教育研究大会 令和元年11月7日（木）～8日（金）

於 ウェスタ川越

現在の参加予定状況について 大橋社会教育課主事補説明。

次回の会議日程について

第3回 令和元年12月18日（水）午後2時より 市役所C棟5階 501会議室

会 議 録 (3)

発言者	発 言 内 容
齋木副議長 村田社会教育指導員	<p>(1) 成人式に関するアンケート結果について</p> <p>事務局より、報告をお願いします。</p> <p>民法改正により、令和4年(2022年)4月に成年年齢が20歳から18歳に引き下げられ、令和5年(2023年)の成人式の実施について、その時に18歳になる現在の市内中学3年生1220人中、各校1クラス365人にアンケートを実施。</p> <p>その結果、成人式を行う年齢について20歳がよい。61.3%。18歳を希望するものは12.9%。20歳を選んだ理由は、今までと同じがよい。成人式の時期が入試や就職試験と重なる。と答えている。18歳を選んだ理由は18歳から成年となるためと成人としての自覚をしたいためとの答えが多くあった。</p> <p>総括として、成人式の実施については、高校3年生の1月という時期。最初の年は3学年合同で実施しなければならない。よって今まで通り20歳で行うことが適当と考える。成人式の意義についてはさらに啓発活動を行うなど、成人としての自覚を促し、今後の人間市を支えていく大切な人材であることを深く考えるきっかけとなる式として実施していくことが必要。</p>
西澤教育長 齋木副議長 片寄課長	<p>近隣市の状況はどうか。</p> <p>事務局。報告をお願いします。</p> <p>人間地区13市町での担当会議では、確定している市町はないが、おおむね20歳で行っていきたいという意向は持っている。その理由は、18歳であると受験期であり本人及び家族も安心して送り出すことができないのではないかと。関係業者団体からは20歳でやってほしいという意見がある。近隣市町でも同様のアンケートを実施する方向である。また、国でもアンケートをとり75%ほどが20歳でやっていきたいという傾向が出ている。教育委員会としても定例の教育委員会及び社会教育委員のみなさんの意見をいただき参考にして、市としても本年度中にどちらでやるかという意見をきちんと表明したい。</p>
齋木副議長 小暮委員 片寄課長	<p>社会教育委員としての意見はあるか。</p> <p>法律で18歳成年と決まっているのになぜ20歳でやるのかという意見への対応はできているのか。</p> <p>成年は18歳である。高校3年生から契約行為が行えるなどさまざまなことが変わる。市としては成人式をやるというよりも、大人としての自覚を促す教育をどこかでやらなければいけないと考える。18歳で消費者教育をやるとか高校等と連携をしながら、市として成人は18歳で成人式として大人としての自覚を促す機会は20歳と考えているなどとPRしていくなどで対応していきたい。また、成人式という名前が適当であるかについてもご意見をいただきたい。</p>
齋木副議長 野田委員	<p>その他意見はあるか。</p> <p>18歳は選挙権を持てることが大きなポイント。そこは高校の教育でしっかりやっていただきたい。成人式については、アンケートの結果も踏まえ、忙しい時期に行うのは難しいであろう。しかし、18歳が成人であるという意識は、本人も周囲もきちんと自覚させる工夫は必要である。</p>
幸森委員	<p>成年が18歳であり、成人式は20歳でやるのは何のためにやるのかが不明にな</p>

町田委員	<p>る。成人式を実施しなければならないのかについても考えなければならない。</p> <p>18歳を預かる高校として意見を述べる。選挙権はすでに18歳になっており主権者教育は実施している。消費者教育も家庭科などの授業を通して、高校2年生から行っている。このように成人としての自覚を促す教育は、高校の学校教育だけでなく家庭教育とも連携して行っている。20歳になって大学生もいるが学校教育から離れ社会教育の場で若者にエールを送るという意味合いも成人式にはあるのではないか。たしかに18歳での成人式の実施は、大学受験等で大変忙しい時期である。しかし、18歳成人ということについては、様々な場で成人であるという自覚を促すことが行われるであろう。成人式の実施については、社会に出てみて大人としての自覚を促す機会として十分意味があると考え。20歳での実施が、時期的な意味でも、若い彼らを励ます意味でも価値あるものと考え。</p>
齋木副議長	<p>成人式を何歳で行うかといことをここで決めるわけではなく、成人となる当事者の考えを尊重していきたいとも考えるが意見はあるか。</p>
西村委員	<p>18歳実施では高校生。時期をずらすことはどうか。今までと同じに行うのではなく様々な考えを踏まえて考えていきたい。当事者の意見だけでなく、式典を行う市の方でその意味や意図をしっかりと考えていくことが必要ではないか。</p>
齋木副議長	<p>成人式として、18歳にするのか20歳にするのかを考えるのではなく、成人としての自覚を持てるのがいつなのかを考えてとのことであって。この場で結論を出すわけではない。意見はあるか。</p>
森山委員	<p>私は式には出ていない。成人式を特に楽しみにしてはいなかったし、特に区切りはなかった。今は成人式が同窓会的になっている。入間市としては同窓会を楽しみにしているのか。なぜ、18歳成年としたのか、についても考えたい。</p>
齋木副議長	<p>いろいろな意見をいただき、今後社会教育課としてどう考えるかまとめていただき、ここで協議題(1)成人式に関するアンケート結果について を終わりにする。</p>
吉川中央公民館長	<p>続いて協議題(2)公民館の地区センター化について協議していきたい。事務局説明をお願いします。</p> <p>事前に委員の皆様からご意見をいただきありがとうございました。3月に公共施設マネジメント推進計画が出され、今年度庁内で地区センターの整備計画の検討文書チェックが始まり、片寄社会教育課長・吉川中央公民館長が出席している。</p> <p>資料9頁 1、サービス内容と施設機能の見直しにあるように、地区センターには6つの機能が包括され、公民館の機能が薄れてしまうのではないかと危惧している。公民館担当として、社会教育委員の皆様、公民館運営委員の皆様からご意見をいただく共に、情報も発信していきたいと考えている。そこで、「(1)今後の公民館は地域でどのような役割を期待されていると考えるか」とご意見をいただいた。また「(2)公民館を利用する上で、利用条件・貸出基準についてご意見はありますか。」との質問については資料9頁の3、運営及び利用形態の見直し のところにあるように、利用できる対象の拡大や時間設定の変更など、地域住民の利便性向上に資するよう条件の緩和を検討します。とあるように皆さんからのご意見をいただきたい。</p>
齋木副議長	<p>各委員からの意見は資料12頁より載っている。意見の補足やその他の意見はあるか。町田委員よりお願いしたい。</p>

町田委員	<p>身近にある社会教育施設である公民館。センター化により利便性が向上するのは良い。しかし、閉鎖となる公民館があることは、利用されていて人々にどのように説明していくのか。理解されるようにしていくことが必要である。センター化により公民館の主催する事業等もよりよいものが提供されるよう住民の方々には期待されている。今まで利用されていなかった方々にも喜んでもらえるようなセンター化が進むことを期待している。</p>
奥泉委員	<p>地区センター化により説明のように様々な機能を持つようになる。入間市としてどの地区も同じような機能を持つものを作っていくのか、また、先進地区・モデル施設などの視察は行っているのか。</p>
齋木副議長	<p>事務局、回答をお願いしたい。</p>
片寄課長	<p>計画を受けて、教育委員会としての視察はしない。</p>
奥泉委員	<p>入間市でもモデル地区を立ち上げてその地区に適したセンターはどのようなものなのか検討してみるのはいかがでしょうか。公共施設マネジメントが始まり、市民にその状況を明らかにしていかなければならない。公民館が単なるコミュニティーセンター的になってしまうのではないかと危惧している。</p>
片寄課長	<p>補足として、6機能すべてを兼ね備えている施設は全国でもないと思われる。しかし、近隣の市町村も地区センター化を進めており、そういった施設には教育委員会として視察もしている。ただ、公民館が3割少なくなることを含め、地区センターとして多くの機能を含めた場合、今の公民館機能が維持できるのか危惧している。</p>
齋木副議長	<p>満足できるセンターができるのかどうかは今後に期待する。引き続き森山委員お願いする。</p>
森山委員	<p>資料に書かれているような内容が現実に実現されることはすばらしいが、実現に向けてどのような課題があるのか今後でてくるのか。また、社会教育とはどのようなものなのか。二つの公民館が一つになる所が具体的にどうなるのかわからないことが多い。各地域における質問などはどのように話し合われるのか。支援窓口とあるがどのような支援が行われるのかわからない。このような質問や疑問はどこに持っていけばいいのか、きちんと広報してほしい。説明会だけでなく質問をいつでもできるような仕組みをつくってほしい。地域住民が中心となって課題を解決していくのかも不明である。</p>
小暮委員	<p>地区センターという名称は決まっているのか。</p>
片寄課長	<p>地区センターという名称は決まっていない。</p>
小暮委員	<p>公民館という名称には歴史がある。地区の人たちが期待を持てるような名称にしてはどうか。</p>
西村委員	<p>地区ごとに、公民館があり支所もある包括支援センターもいろいろなところにある。これらが新しく地区センターにできるのか、外にあるものが入ってくるのかもわからない。なくなってしまう公民館があるが、高齢者や子どもたちにとって入間市の地形から考えると安易になくすのはどうか。考慮してはどうか。図書館機能のない場所はどうか。</p>
齋木副議長	<p>地区センターがどのようなものになるのかまだ疑問があると思うが、今後様々な場所でも意見を出していただくことにして、次に「(2) 利用条件・貸出基準」について意見をいただきたい。</p>

西村委員 吉川中央 公民館長 西村委員	<p>利用条件など各公民館でちがうのか。当日申込はできるのか。</p> <p>公民館によつての違いはない。当日も空いていれば大丈夫。日曜日はシルバー人材センターの管理になるので、当日の申込はできない。</p> <p>児童センターが遠い地区は、公民館の卓球台など子どもだけで利用できるようにして欲しい。</p>
齋木副議長 新見教育部長	<p>ここで出た意見も反映させていただきながら進めていっていただきたい。</p> <p>お手元の資料は、『入間市公共施設マネジメントシステム事業計画』の公民館に関する部分を抜粋したもので、本資料には各地域の内容などがのせてある。現時点では第3期に宮寺・二本木の統合は行われる予定である。これはあくまでハードの部分で、その中身であるソフトの面は今後庁内の検討会議で検討していく予定である。とりあえず6つの機能を合わせた地区センターは2022年度、金子・東金子・藤沢の3つで、それ以外はそれ以降である。改築はするが建替えは行わない。複数の機能が入り込むために部屋が変更されることもある。</p>
齋木副議長 幸森委員	<p>今後このような場でご意見をいただき、動きがあればお知らせしていきたい。</p> <p>これで協議題(2)公民館の地区センター化について を終わりにする。</p> <p>公民館機能に色々なものをプラスしていくという考えでお願いしたい。これからの高齢化社会では公民館機能は重要である。カットしていくという考えではなくプラスしていくという公共事業マネジメントの考え方でやってほしい。</p>
齋木副議長 片寄課長	<p>(3) 社会教育担当各課からの報告及び下半期の予定について</p> <p>協議事項(3)に移る。事務局説明をお願いしたい。</p> <p>社会教育課よりご説明する。(1) 第25回いるま生涯学習フィスティバル。</p> <p>令和元年12月1日(日)午前9時45分から午後3時15分まで入間市市民会館で行う。昨年までとの違いは、第1回より生涯学習フィスティバルは、ずっと産業文化センターで行ってきたが、産業文化センター改修工事のため、今年度は市民会館で実施する。テーマを「いるまなびと大作戦Ⅳ さあ！トビラを開けよう・・・」とし、これまで実行委員会を3回実施した。委員は今までにないものにしようと頑張っている。配布資料の人権啓発講座について第1回は9月19日に終了したが第2回を10月23日に「高齢者の人権」ということで第3回を12月13日「子どもの人権」ということで入間市市民活動センター活動室1にて行う予定である。成人式ボランティアの募集と実施要領がある。社会教育委員の皆様には、来賓という形でご参加いただきたい。もし時間等をお許しいただければ、受付等のお手伝いをいただければ助かる。ボランティア大募集については今年度から中学生に受付などの手伝いをしてもらい、社会教育委員の皆様にはその中に入ってくださいご指導などいただければ助かる。成人式は1月13日成人の日。1428名が対象になっています。11月中旬に通知を出す予定である。続いて「いるま学びの場」の冊子である。活用をお願いする。</p>
石川博物館 副館長	<p>博物館では「アリットフェスタ2019特別展『資料で読み解く狭山茶の歴史』」狭山茶が江戸で販売されるようになってから200年となりこれを記念して実施する。招待券も同封してあります。『秋の茶会』を青丘庵にて実施します。旧石川組製糸西洋館 秋の特別イベント として10月5日「ぬい撮り in 西洋館」縫いぐるみを使って写真を撮るイベントである。その他講座も実施する。西洋館は11月</p>

佐藤図書館長	<p>10日～3月まで冬の間は公開を休止する。博物館では「むかしのくらしと暮らしと道具展」そのほか指定管理者のイベントとして「Five by Five」というサクソフォン5重奏コンサートを行う。</p> <p>入間万燈祭りでリサイクルフェアを開催する。毎年1万冊程度の廃棄図書の中からリサイクルできるものをお譲りしている。昨年は入間向陽高校の先生方にもお手伝いをいただき、さらに今年は豊岡高校の先生からの申し出がありイベントを盛り上げていただけそうである。図書館要覧をご覧いただきたい。昨年度蔵書数の増加、来館者数の増加など良い結果が残せた。また、団体貸し出しも好調である。L・Lブックのコーナーを設置しました。長い文章や二重否定が苦手な方などのための本である。相互利用も金子分館は青梅市と、西武分館が飯能市と連携を深めています。</p>
吉川中央公民館館長	<p>本年度から入間市菊花大会は団体の解散により中止になった。「秋を彩る創華展」「入間市工芸展」が中央公民館で行われる。市民会館では「入間市民コンサート」「入間市民管弦楽団定期演奏会」「入間市民合唱祭」「入間市民吹奏楽団クリスマスコンサート」が予定されている。</p>
齋木副議長	<p>協議題(3)を終わりにする。続いて(4)各委員からの報告について事務局説明をお願いします。各委員からの報告は資料の22頁から載っているで、参考に。付け加えるものがあれば挙手をお願いします。</p>
幸森委員	<p>10月8日から、「まちの先生講座」で33講座も始まる。また、万燈祭り土曜日の夜5時に「TANEBI」が参加して、1万人コンサートをやろうという計画がある。「どこから来たの？」を全員で歌いたいと思う。「イルマニア」も参加するようである。</p>
齋木副議長	<p>ただ今の説明に質問はあるか。 無いようなので、これで議事を終了する。ご協力感謝する。</p>
<p>議事のでん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。</p> <p>令和 元 年 月 日</p> <p>議 長 の 署 名 齋 木 茂</p>	